

2022年



11月



発行 原水爆禁止愛知県協議会

発行人 佐竹康行

〒461-0004

名古屋市東区葵1-22-26

Tel(052)932-3219

Fax(052)931-2651

gensuikyo@lime.ocn.ne.jp

毎月1回 6日発行

月40円/年間480円



10月15日、保健医協会伏見会議室にて被爆者行脚・黒い雨訴訟の学習会が行われ、会場、オンラインイン合わせて50名が参加しました。

先に被爆者行脚をすすめるための学習会が愛友会副理事長の大村義則さんを講師に行われました。

また、被爆者行脚のあゆみから話されました。愛友会は、1967年に全

国リレー被爆者行脚の一環として被爆者援護法制

定賛同署名と自治体独自の援護施策を求めてはじ

めで行脚を行い、それか

ら50年以上毎年継続して取り組まざれきました。

このように毎年取り組んでいるのは、愛友会が全

国で唯一のこと。

今年の行脚では、被爆

者援護施策の充実と共に、

核兵器禁止条約へ政府の

参加を求める意見書の提

出、平和教育として児童・

生徒を広島（もしくは長

崎、沖縄）へ派遣する事

業、原爆パネル展の実施

などを要請します。また、

各自治体との懇談の場で

被爆者から被爆体験を話

すことなどとても重要で、

被爆体験を聞いたことの

ない職員に被爆の実相を

知つてもういい機会と

なります。非核・平和都

市宣言は宣言を上げてい

ない自治体は残り12自治

体となり、県下全自治体

が宣言を上げるよう進め

ていきます。また、被爆

が原点にあつたそうです。

「黒い雨」とは雨粒だけ

でなく灰やチリなど原爆

によってできた放射性降

下物の総称であると話す、

目に見えない放射性微粒

が被爆者たちに切り捨てられたのか。

まず小山さんは「黒い

雨」について話しました。

「黒い雨」ことは雨粒だけ

でなく灰やチリなど原爆

によってできた放射性降

下物の総称であると話す、

目に見えない放射性微粒

が原点にあつたそうです。

望した理由は、大学生の

時に初めて被爆者の話を

聞き、被爆のことや核兵

器のことは不勉強で「申

し訳ない」という気持ち

が原点にあつたそうです。

まずは小山さんは「黒い

雨」について話しました。

「黒い雨」ことは雨粒だけ

でなく灰やチリなど原爆

によってできた放射性降

下物の総称であると話す、

目に見えない放射性微粒

が原点にあつたそうです。

望した理由は、大学生の

時に初めて被爆者の話を

聞き、被爆のことや核兵

器のことは不勉強で「申

し訳ない」という気持ち

が原点にあつたそうです。

まずは小山さんは「黒い

雨」について話しました。

「黒い雨」ことは雨粒だけ

でなく灰やチリなど原爆

によってできた放射性降

下物の総称であると話す、

目に見えない放射性微粒

が原点にあつたそうです。

望した理由は、大学生の

時に初めて被爆者の話を

聞き、被爆のことや核兵

器のことは不勉強で「申

し訳ない」という気持ち

が原点にあつたそうです。

まずは小山さんは「黒い

雨」について話しました。

「黒い雨」ことは雨粒だけ

でなく灰やチリなど原爆

によってできた放射性降

下物の総称であると話す、

目に見えない放射性微粒

が原点にあつたそうです。

望した理由は、大学生の

時に初めて被爆者の話を

聞き、被爆のことや核兵

器のことは不勉強で「申

し訳ない」という気持ち

が原点にあつたそうです。

まずは小山さんは「黒い

雨」について話しました。

「黒い雨」ことは雨粒だけ

でなく灰やチリなど原爆

によってできた放射性降

下物の総称であると話す、

目に見えない放射性微粒

が原点にあつたそうです。

望した理由は、大学生の

時に初めて被爆者の話を

聞き、被爆のことや核兵

器のことは不勉強で「申

し訳ない」という気持ち

が原点にあつたそうです。

まずは小山さんは「黒い

雨」について話しました。

「黒い雨」ことは雨粒だけ

でなく灰やチリなど原爆

によってできた放射性降

下物の総称であると話す、

目に見えない放射性微粒

が原点にあつたそうです。

望した理由は、大学生の

時に初めて被爆者の話を

聞き、被爆のことや核兵

器のことは不勉強で「申

し訳ない」という気持ち

が原点にあつたそうです。

まずは小山さんは「黒い

雨」について話しました。

「黒い雨」ことは雨粒だけ

でなく灰やチリなど原爆

によってできた放射性降

下物の総称であると話す、

目に見えない放射性微粒

が原点にあつたそうです。

望した理由は、大学生の

時に初めて被爆者の話を

聞き、被爆のことや核兵

器のことは不勉強で「申

し訳ない」という気持ち

が原点にあつたそうです。

まずは小山さんは「黒い

雨」について話しました。

「黒い雨」ことは雨粒だけ

でなく灰やチリなど原爆

によってできた放射性降

下物の総称であると話す、

目に見えない放射性微粒

が原点にあつたそうです。

望した理由は、大学生の

時に初めて被爆者の話を

聞き、被爆のことや核兵

器のことは不勉強で「申

し訳ない」という気持ち

が原点にあつたそうです。

まずは小山さんは「黒い

雨」について話しました。

「黒い雨」ことは雨粒だけ

でなく灰やチリなど原爆

によってできた放射性降

下物の総称であると話す、

目に見えない放射性微粒

が原点にあつたそうです。

望した理由は、大学生の

時に初めて被爆者の話を

聞き、被爆のことや核兵

器のことは不勉強で「申

し訳ない」という気持ち

が原点にあつたそうです。

まずは小山さんは「黒い

雨」について話しました。

「黒い雨」ことは雨粒だけ

でなく灰やチリなど原爆

によってできた放射性降

下物の総称であると話す、

目に見えない放射性微粒

が原点にあつたそうです。

望した理由は、大学生の

時に初めて被爆者の話を

聞き、被爆のことや核兵

器のことは不勉強で「申

し訳ない」という気持ち

が原点にあつたそうです。

まずは小山さんは「黒い

雨」について話しました。

「黒い雨」ことは雨粒だけ

でなく灰やチリなど原爆

によってできた放射性降

下物の総称であると話す、

目に見えない放射性微粒

が原点にあつたそうです。

望した理由は、大学生の

青空にうたごえ響く 国連軍縮週間アピール行動



国連軍縮週間（10月24日～30日）に合わせ、日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める愛知県民の会は29日栄・噴水前でアピール行動を行い、40名が参加しました。被爆者とともに横断幕を掲げ、原爆パネルも設置して署名・宣伝を行いました。

うたごえ協議会の歌で始まった宣伝は、愛友会理事長の金本さんはじめ、コーポあいち、愛労連、新婦人・学生部、平和委員会、医労連と各団体の参加者が各団体の立場から反核・平和を訴えました。金本さんは、被爆者を請してまわる「被爆者行脚」の中で、自治体に対する政府に禁止条約への参加を求める意見書を出してほしいと要請してい



10月24日～30日）に合わせ、日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める愛知県民の会は29日栄・噴水前でアピール行動を行い、40名が参加しました。被爆者とともに横断幕を掲げ、原爆パネルも設置して署名・宣伝を行いました。



10月24日～30日）に合わせ、日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める愛知県民の会は29日栄・噴水前でアピール行動を行い、40名が参加しました。被爆者とともに横断幕を掲げ、原爆パネルも設置して署名・宣伝を行いました。

10月24日～30日）に合わせ、日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める愛知県民の会は29日栄・噴水前でアピール行動を行い、40名が参加しました。被爆者とともに横断幕を掲げ、原爆パネルも設置して署名・宣伝を行いました。

10月24日～30日）に合わせ、日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める愛知県民の会は29日栄・噴水前でアピール行動を行い、40名が参加しました。被爆者とともに横断幕を掲げ、原爆パネルも設置して署名・宣伝を行いました。



10月24日～30日）に合わせ、日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める愛知県民の会は29日栄・噴水前でアピール行動を行い、40名が参加しました。被爆者とともに横断幕を掲げ、原爆パネルも設置して署名・宣伝を行いました。



『被爆者援護・連帯募金』に ご協力ください

11月21日～12月10日までの20日間、「被爆者援護・連帯募金旬間」に取り組みます。被爆体験を伝え、核兵器禁止・廃絶を訴える広島・長崎の被爆者の活動と生活を支援する活動を募金を通じて強化することにあります。ご協力をお願い致します。

《振込先》郵便振替 口座番号 00850-8-49385
名義 原水爆禁止愛知県協議

戦争について 平和について もっと勉強したい ヒロシマツアーレポート

10月23日、愛知県高校生平和ゼミナール・ヒロシマツアーレポート会が民衆主会館1階会議室で行われ、ヒロシマツアーレポート会生1名の他に高校生3名と中学生1名が参加しました。

まず、ツアーレポート会員が「核兵器はいかん」と署名してくれたなどと署名してくるなど26



26の報告があり、パワーと署名してくるなど26

久田中央公園で小牧平和県民集会が行われました。350人が集まり、「F35の整備拠点化反対、名古屋空港の軍事強化反対」「軍事費2倍化反対」「土地利用規制法は違憲」「9条改憲NO!」など

次に、佐竹県原水協務局長から世界大会と核兵器の現状について学習があり、禁止条約締約国会議、NPT再検討会議などの動きから世界の核兵器の現状、日本政府の対応について、被爆者支援や黒い雨訴訟について学びました。

その後、今日の感想や疑問、これから学んでみたいことや行ってみたい場所などを付箋に書き、発表しながら意見交換をしました。「核兵器がなくなつたら戦争はなくなるのか」「武力を使わない

軍事費2倍NO! 小牧平和県民集会

びたい」、「(新型コロナの影響で)沖縄には行けなかつたが広島、長崎に行つて実際に触れてみたい」との意見や、「各新聞の論調を見比べて、何が真実かを考えてみたい」、「日本の被害だけでなく、

加害の歴史もきちんと知りたい」「知るだけではなく行動するかも考えたい」など次の行動に結び付くような意見もあり、平和に対する強い思いを感じられました。

- 禁止条約参加署名 - 推進のための 団体交流会

日時: 12月3日(土) 10:30～12:00
場所: 民主会館2階会議室

各団体、地域の取り組みを交流し、草の根からの署名の広がりを目指します。ぜひ、ご参加ください！